

公

研

会

法

究

日時

9月13日(金) 14時00分より

Zoomを用いたオンライン形式で実施します

報告者および報告内容

齊藤 正彰 氏（北海道大学法学研究科 教授）

「空間軸から見た「国民」および「住民」」

【公法学会(総会報告)予備報告】

本研究会に参加を希望される方は **9月6日(金) 正午** までに

教育研究支援センター koho@juris.hokudai.ac.jp 宛にご連絡をお願いします。

参加者の皆様には開催日の前日までにZoom招待URLおよびレジユメ等の資料をメールにてご案内いたします。



問い合わせ先：教育研究支援センター（上記アドレス / Tel 706-3862）

2024 年度 北大刑事法研究会

日 時:2024年9月7日(土)14時～

開催場所:研究棟3階321教室 およびハイブリッド形式

*北大ご所属以外の皆様にも対面にてご参加いただけます。

《判例報告》

「被告人が、町から自己名義の預金口座に臨時特別給付金を誤って振込入金されたことを利用して、正当な権限がないにもかかわらず、自己の電子計算機を使用し、銀行の電子計算機に対して、正当な権限があるような虚偽の情報を与え、オンラインカジノサービスの決済代行業者にオンラインカジノサービス利用料金の支払いをして、これを利用しうる地位を得た事案」

(広島高判令和6年6月 11 日 LEX/DB25620093)

報告者: 池田杏奈氏(北大 D3)

《研究報告》

「伝聞証拠について考える」

報告者: 秋山敬氏(元仙台高裁部総括判事)

【刑事法以外の専攻分野の博士後期課程院生の皆様】

「法政理論総合研究Ⅱ」の履修の上で、本研究会の参加を希望する博士後期課程院生は、教育研究支援センター刑事法部門(keijiho@juris.hokudai.ac.jp)まで、研究会 前日までに、メールにてご連絡ください。